

令和 6 年度
第 2 回北栄町国民健康保険事業の運営に関する協議会

日 時 令和 7 年 2 月 1 3 日 (木)

午後 7 時から

場 所 大栄農村環境改善センター

1 階 会議室 2

【 日 程 】

1 開 会

2 あいさつ

3 諮 問

4 会議録署名人の選任

5 議 題

(1) 報告事項

令和 6 年度北栄町国民健康保険事業特別会計決算見込みについて

P 3

(2) 審議事項

①令和 7 年度北栄町国民健康保険税の税率について

P 4、5

②令和 7 年度北栄町国民健康保険事業特別会計予算 (案) について

P 6

③データヘルス計画に基づく事業実施状況について

P 7 ～ 1 3

④令和 7 年度北栄町国民健康保険事業計画の策定について

資料 1

6 その他

北栄町国民健康保険事業の運営に関する協議会委員名簿

保険者名 北 栄 町

区 分	氏 名	備 考
被保険者代表	大西 賢一	
	飛川 みゆき	
医療機関代表	宮川 秀人	
	牧田 眞知子	
公益代表	永田 洋子	
	岩垣 宝祥	

任 期 令和7年12月15日まで

5 (1) 令和6年度 国民健康保険事業特別会計 決算見込

(単位:千円)

区 分			R6年度 当初予算	補正予算					現計予算	決算見込 1月24日時点	差引	
				1号(6月 議会)	2号(9月 議会)	3号(1月 議会)	4号(3月 議会)					流用充用
国民健康 保険税	一般分	現年分	381,997				△ 5,000			376,997	374,605	2,392
		滞納分	4,100				△ 2,700			1,400	1,110	290
	小計		386,097	0	0	0	△ 7,700	0	0	378,397	375,715	2,682
国庫支出金	出産育児一時金臨時補助金		0						0	0	0	
	システム補助金		0	3,268					3,268	3,266	2	
県支出金	保険給付費等交付金(普通)		1,429,734				△ 158,200			1,271,534	1,230,185	41,349
	保険給付費等交付金(特別)		24,690				△ 2,300			22,390	22,297	93
	小計		1,454,424	0	0	0	△ 160,500	0	0	1,293,924	1,252,482	41,442
財産収入	基金積立金利息		5						5	3	2	
一般会計 繰入金	その他繰入金		0						0	0	0	
	法定内繰入金		129,689			773	△ 4,375		126,087	124,369	1,718	
基金繰入金			0						0	0	0	
その他		繰越金	844		62,808		4,130		67,782	67,438	344	
歳入合計			1,971,059	3,268	62,808	773	△ 168,445	0	0	1,869,463	1,823,273	46,190
総務費			20,526	3,268		773	△ 351		24,216	23,929	287	
保険 給付費	療養給付費		1,236,747				△ 152,000		1,084,747	1,049,204	35,543	
	審査支払手数料		3,988				△ 200		3,788	3,543	245	
	高額療養費		188,989				△ 6,000		182,989	177,438	5,551	
	その他給付		7,354				△ 1,592		5,762	4,700	1,062	
	小計		1,437,078	0	0	0	△ 159,792	0	0	1,277,286	1,234,885	42,401
国民健康保険事業納付金			455,747						455,747	455,747	0	
共同事業拠出金			1						1	0	1	
保健事業費			16,582				△ 3,264		13,318	12,511	807	
基金積立金			5						5	3	2	
その他			2,000						2,000	2,000	0	
予備費			39,120		62,808		△ 5,038		96,890	0	96,890	
歳出合計			1,971,059	3,268	62,808	773	△ 168,445	0	0	1,869,463	1,729,075	140,388

繰越見込 94,198

《1号(6月)補正》

歳入は国庫補助金の増額、歳出は総務費(一般管理費)の増額

《2号(9月)補正》

前年度繰越金の確定による歳入の計上と予備費の積み増し

《3号(1月)補正》

歳出の一般管理費の増額とそれに伴う歳入一般会計繰入金の増額

《4号(3月)補正》

歳入は国保税、県支出金、繰入金の減額

歳出は療養給付費、保健事業費の減額

5 (2) ①-1 令和7年度 国民健康保険税率について

令和4年度に北栄町国民健康保険税条例を改正し、国民健康保険税の算定方式を4方式から3方式に移行することとしました。

《令和5年度》資産割率を1/2とする。(4方式)

《令和6年度》資産割を廃止する。(3方式)

税率改定推移

年度	国保税区分	所得割(%)	資産割(%)	均等割(円)	平等割(円)
令和4年度	医療分	6.30	26.00	28,000	26,000
	後期分	1.81	8.50	7,600	7,200
	介護分	1.36	8.00	8,200	5,800
	計	9.47	42.50	43,800	39,000
令和5年度	医療分	6.70	13.00	28,700	26,700
	後期分	1.96	4.25	7,900	7,400
	介護分	1.63	4.00	8,200	5,800
	計	10.29	21.25	44,800	39,900
令和6年度	医療分	7.10	0.00	29,400	27,300
	後期分	2.10	0.00	8,100	7,700
	介護分	1.80	0.00	8,500	5,800
	計	11.00	0.00	46,000	40,800

令和7年度国保税の算出にあたって

○資産割廃止による被保険者及び国保財政への影響を検証する必要がある

○保険料(税)水準の統一を進めるため、令和7年度から納付金ベースの統一が実施される

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11
医療費指数反映係数 α	$\alpha=1$	$\alpha=0.8$	$\alpha=0.6$	$\alpha=0.4$	$\alpha=0.2$	$\alpha=0$

○国保税の賦課限度額の引き上げが予定されている

	医療分	後期分	介護分
令和6年度	65万円	24万円	17万円
令和7年度	66万円	26万円	据え置き

※令和8年度から子ども子育て支援納付金分として新たに賦課が開始される。

5 (2)①ー2 国民健康保険事業費納付金の推移

令和7年度の納付金総額は約3億9,000万円増加し、15市町村が増加、4市町村が減少しました。令和7年度の県全体の診療費総額は過去の実績を基に、約453億円（前年推計約448億円＋5億円）と推計されており、過年度決算余剰金6億3,000万円を納付金の減算にあてられています。

（単位：円）

		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
医療分	一般	納付基礎額	364,602,814	425,776,133	416,874,708	354,020,160	364,401,781	341,454,991	274,871,332	297,411,150
		激変緩和額	0	25,861,682	19,774,784	0	9,399,832	0	0	0
		納付金額	364,602,814	399,914,451	397,099,924	354,020,160	355,001,949	341,454,991	274,871,332	297,411,150
	退職		4,308,539	2,354,826	33,313	0	0	0	0	0
後期分	一般	納付基礎額	131,202,619	124,801,692	129,908,845	126,032,106	122,800,198	132,544,695	133,223,503	125,393,237
		激変緩和額	27,000,544	18,788,390	16,236,688	4,191,655	14,749,540	8,312,752	0	0
		納付金額	104,202,075	106,013,302	113,672,157	121,840,451	108,050,658	124,231,943	133,223,503	125,393,237
	退職		1,283,690	719,793	9,867	0	0	0	0	0
介護分		納付基礎額	52,365,778	49,305,688	50,152,550	42,404,886	41,342,636	45,763,747	47,650,694	41,906,288
		激変緩和額	16,607,150	18,747,992	14,357,200	2,914,600	9,274,304	5,299,656	0	0
		納付金額	35,758,628	30,557,696	35,795,350	39,490,286	32,068,332	40,464,091	47,650,694	41,906,288
合計			510,155,746	539,560,068	546,610,611	515,350,897	495,120,939	506,151,025	455,745,529	464,710,675
激変緩和合計			43,607,694	63,398,064	50,368,672	7,106,255	33,423,676	13,612,408	0	0
激変緩和額前年比較				19,790,370	△ 13,029,392	△ 43,262,417	26,317,421	△ 19,811,268	△ 13,612,408	0
激変緩和措置前			553,763,440	602,958,132	596,979,283	522,457,152	528,544,615	519,763,433	455,745,529	464,710,675
措置前額前年比較				49,194,692	△ 5,978,849	△ 74,522,131	6,087,463	△ 8,781,182	△ 64,017,904	8,965,146

5 (2)②

令和7年度 北栄町国民健康保険事業特別会計 当初要求時比較

1. 歳入

(千円)

科 目			R6	R7	増減	備考
国民健康保険税	医療	現年度分	272,663	258,920	△ 13,743	
		滞納繰越分	3,000	2,600	△ 400	
	後期	現年度分	80,506	77,864	△ 2,642	
		滞納繰越分	800	770	△ 30	
	介護	現年度分	28,828	27,496	△ 1,332	
		滞納繰越分	300	270	△ 30	
税 合 計			386,097	367,920	△ 18,177	
国庫支出金						
出産育児一時金臨時補助金			0	0	0	
国保システム補助金			0	0	0	
県支出金	保険給付費等交付金(普通)		1,429,734	1,385,536	△ 44,198	
	保険者努力分		8,000	6,000	△ 2,000	
	特別調整交付金分		3,366	1,684	△ 1,682	
	県繰入金(2号分)		9,000	10,000	1,000	
	特定健康診査分		4,324	4,238	△ 86	
	財政安定化基金交付金				0	
県支出金 計			1,454,424	1,407,458	△ 46,966	
財産収入			5	8	3	基金利息
一般会計繰入金	保険基盤安定繰入金(保険税軽減)		62,100	60,200	△ 1,900	
	保険基盤安定繰入金(保険者支援)		35,100	33,100	△ 2,000	
	事務費等繰入金		20,088	21,061	973	
	出産一時金繰入金		4,333	3,333	△ 1,000	
	財政安定化繰入金		5,868	6,442	574	
	未就学児均等割軽減繰入金		1,400	1,300	△ 100	
	産前産後保険料繰入金		800	300	△ 500	
財政調整基金繰入金			0	0	0	
繰入金 計			129,689	125,736	△ 3,953	
繰越金			1	1	0	
諸収入	延滞金		500	500	0	
	雑入	高額貸付金元利収入	232	232	0	
		第三者納付金	10	10	0	
		返納金	100	100	0	
		雑入	1	1	0	
諸収入 計			843	843	0	
収入合計			1,971,059	1,901,966	△ 69,093	

2. 歳出

(千円)

科 目		R6	R7	増減	備考
総務費	一般管理費	14,638	15,513	875	
	連合会負担金	1,870	1,872	2	
	賦課徴収費	3,964	3,823	△ 141	
	運営協議会費	54	54	0	
総務費 計		20,526	21,262	736	
療養諸費	療養給付費	1,232,003	1,178,403	△ 53,600	
	療養費	4,744	3,011	△ 1,733	
	移送費	10	10	0	
	高額療養費	188,689	199,924	11,235	
	高額介護合算療養費	300	200	△ 100	
	審査支払手数料	3,988	3,988	0	
	出産育児一時金	6,500	5,000	△ 1,500	
	葬祭費	700	700	0	
	傷病手当金	144	0	△ 144	
療養諸費 計		1,437,078	1,391,236	△ 45,842	
納付金	医療給付費分	274,872	297,412	22,540	県通知より
	後期高齢者支援金分	133,224	125,394	△ 7,830	県通知より
	介護納付金分	47,651	41,907	△ 5,744	県通知より
納付金 計		455,747	464,713	8,966	
共同事業拠出金					
	その他共同事業	1	0	△ 1	
保険事業費	特定健康診査等事業	14,926	12,573	△ 2,353	
	保健衛生普及事業	1,641	1,663	22	
	糖尿病性腎症重症化予防事業	15	15	0	
保健事業費 計		16,582	14,251	△ 2,331	
基金積立金		5	8	3	基金利息
公債費				0	
諸支出金	保険税還付金	2,000	2,000	0	
	償還金			0	
				0	
諸支出金 計		2,000	2,000	0	
予備費		39,120	8,496	△ 30,624	
支出合計		1,971,059	1,901,966	△ 69,093	

歳入歳出差引

0

5 (2) ③ データヘルス計画に基づく事業実施状況について

《令和5年度の事業実施状況》

事業番号1 高血圧・糖尿病対策		R05年度
アウトカム	特定健診結果：血圧（収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上）	37.2%
	特定健診結果：血糖（HbA1c 5.9%以上）	20.4%
	特定保健指導実施率	20.3%
	1日30分以上の運動習慣のない該当者割合	70.9%
	毎日飲酒の該当者割合（男性）	51.6%
	毎日間食の該当者割合（女性）	35.0%
アウトプット	運動教室の実施回数	4回
	食べ方講座の開催	2回
	健康講座の開催	26回
	生活習慣病予防講演会の開催	1回

事業番号2 腎不全重症化予防対策		R05年度
アウトカム	CKD重症度分類②～④の割合	5.2%
	医療機関未受診者のうち健診結果異常値により、その後医療機関を受診した者の割合	10.5%
アウトプット	未受診者への保健指導実施率	36.8%
	ヘルスアップ教室の開催	3回

事業番号3 特定健診・がん検診受診率向上		R05年度
アウトカム	特定健康診査受診率	44.1%
	胃がん検診受診率	30.3%
	肺がん検診受診率	36.7%
	大腸がん検診受診率	52.0%
	子宮がん検診受診率	31.6%
	乳がん検診受診率	18.6%
	無料クーポン利用率（胃がん検診）	10.8%
	無料クーポン利用率（子宮がん検診）	14.3%
	無料クーポン利用率（乳がん検診）	29.9%
アウトプット	未受診者への受診勧奨通知回数	6回
	健康ポイントラリー応募数	488人

事業4 地域と連携した健康づくり事業の推進		R05年度
アウトカム	食生活改善推進員養成講座開催（2年に1回）	0回
アウトプット	食生活改善推進員の学習会の開催回数	5回
	食生活改善推進員による地域での伝達講習会開催回数	25回
	健診会場での食生活改善推進員による啓発活動回数	2回
	まちの保健室開催回数	1回

第3期 データヘルス計画 (抜粋)

V データヘルス計画 (保険事業全体) における目標等

保険者の健康課題		生活習慣病の重症化 (高血圧症・糖尿病)	
①項目	②健康課題	③優先する健康課題	④対応する事業番号※
A	健診未受診者の1人当たり医療費が健診受診者に比べて高く、未受診者の糖尿病・高血圧症の有病率が高い。	3	1, 2, 3, 4
B	血圧の重症化の進んだ者の割合が鳥取県より高く、脳血管疾患の標準化死亡比が高い。	1	1, 4
C	生活習慣の改善が必要な者 (運動習慣・飲酒・間食) の対象者割合が高く、血圧の有所見者・高血圧症の有病率が高い。	2	1, 2, 4
D	CKD重症度分類の異常値の対象者割合が経年的にやや増加傾向にある。	4	1, 2, 4

データヘルス計画全体における目的	早期に病気を発見し、生活習慣の改善等により重症化を予防する。また、被保険者自身の健康意識を高め、自らのセルフケア意識を高める。
------------------	---

⑤項目	⑥データヘルス計画全体における目的	⑦評価指標	⑧計画策定時実績	⑨目標値					
			2022年度 (R4)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
A	市民の健康状態の把握	特定健康診査受診率	44.6%	45%	47%	50%	52%	55%	60%
		胃がん検診受診率	28.6%	30%	32%	33%	34%	35%	36%
		肺がん検診受診率	35.0%	37%	39%	40%	41%	42%	43%
		大腸がん検診受診率	56.1%	57%	58%	59%	60%	60%	60%
		子宮がん検診受診率	30.2%	32%	33%	34%	36%	37%	38%
		乳がん検診受診率	17.3%	18%	19%	20%	21%	22%	22%
		無料クーポン利用率 (胃がん検診)	9.0%	10%	11%	12%	13%	14%	15%
		無料クーポン利用率 (子宮がん検診)	14.3%	15%	16%	17%	18%	19%	20%
		無料クーポン利用率 (乳がん検診)	21.1%	17%	19%	21%	22%	24%	25%
B	高血圧症の重症化予防	特定健診結果：血圧 (収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上)	38.0%	37%	36%	35%	34%	33%	32%
		特定保健指導実施率	17.5%	25%	35%	45%	50%	55%	60%
C	生活習慣の改善	1日30分以上の運動習慣のない該当者割合	70.5%	70%	68%	66%	64%	62%	60%
		毎日飲酒の該当者割合 (男性)	53.9%	53%	51%	49%	47%	45%	42%
		毎日間食の該当者割合 (女性)	30.9%	30%	29%	28%	27%	26%	25%
	住民の健康意識の向上	食生活改善推進員養成講座開催 (2年に1回)	1回	1回	—	1回	—	1回	—

⑤ ⑥データヘルス計画 項目 全体における目的		⑦評価指標	⑧計画 策定 時実績	⑨目標値					
			2022年度 (R4)	2024 年度 (R6)	2025 年度 (R7)	2026 年度 (R8)	2027 年度 (R9)	2028 年度 (R10)	2029 年度 (R11)
D	腎不全の重症化 予防	特定健診結果：血糖 (HbA1c 5.9%以上)	21.9%	21%	20%	19%	18%	17%	16%
		CKD重症度分類②～④ の該当者割合	4.6%	4.2%	4.0%	3.8%	3.6%	3.4%	3%
		医療機関未受診者のうち、健診結果 に異常値があり医療機関を受診した 者の割合	24.0%	25%	30%	35%	40%	45%	50%

（注1）太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

個別の保健事業

⑩事業番号	⑪事業名称	⑫重点・ 優先度
1	高血圧・糖尿病対策	1
2	腎不全重症化予防対策（拡充）	3
3	特定健診・がん検診受診率向上	2
4	地域と連携した健康づくり事業の推進	4

VI 健康課題を解決するための個別保健事業

事業番号1 高血圧・糖尿病対策

事業の目的	生活習慣病の発症リスクが高い人に対して、一人ひとりに合わせた生活習慣の見直しをサポートする。
対象者	生活習慣病の発症リスクの高い者
現在までの事業結果	・ 血圧の有所見者率は、年々増加しており対策が必要である。 ・ 血糖の有所見者率は、年々減少しているが目標値には及ばなかった。 ・ 保健指導実施率は、R3は上昇したが、R4は約18%と目標値に及ばなかった。 ・ 健診会場や健康講座の際に、家庭血圧測定を推進しており、家庭血圧測定を実施している人の割合は増加した。(H29:29.1%⇒R2:32.3%) ・ 適正飲酒についても機会を捉えて啓発はしているが、毎日飲酒者は県や国に比べて高く、休肝日の重要性、適量飲酒量等、保健指導の際にはより個別指導に力を入れる必要がある。

今後の目標値

指標	評価指標	計画策定 時実績						
		R4	R6	R7	R8	R9	R10	R11
アウトカム (成果)	特定健診結果：血圧 (収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上)	38.0%	37%	36%	35%	34%	33%	32%
	特定健診結果：血糖 (HbA1c 5.9%以上)	21.9%	21%	20%	19%	18%	17%	16%
	特定保健指導実施率	17.5%	25%	35%	45%	50%	55%	60%
	1日30分以上の 運動習慣のない該当者割合	70.5%	70%	68%	66%	64%	62%	60%
	毎日飲酒の該当者割合 (男性)	53.9%	53%	51%	49%	47%	45%	42%
	毎日間食の該当者割合 (女性)	30.9%	30%	29%	28%	27%	26%	25%
アウトプット (実施量・率)	運動教室の実施回数	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回
	食方講座の開催	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
	健康講座の開催	20回	20回	20回	20回	20回	20回	20回
	生活習慣病予防講演会の開催	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回

※ 太枠のR8年度は中間評価年度、R11年度は最終評価年度。

事業番号2 腎不全重症化予防対策

事業の目的	健診結果で糖尿病が重症化するリスクの高い人について、適切な受診勧奨や保健指導を行い、腎不全、人工透析への移行を防ぐ。
対象者	特定健診受診者の内、健診結果異常値の者
現在までの事業結果	- 医療機関未受診者のうち、健診結果に異常値があり、その後医療機関を受診した者の割合が減少傾向にある。 - 未受診者への保健指導実施率は、令和4年度は28%となり目標値には及ばなかった。 - ハイリスク者のうち、より重症化するリスクの高い方に対し、かかりつけ医と連携のもと、保健指導を外部委託で支援し、意欲の継続、検査数値の一部改善が見られた。 - ヘルスアップ教室参加後の生活改善または検査値の維持改善は、どの年度においても目標値を上回り、90%を超える改善が見られた。 - 対象者の自己管理能力を高め人工透析への導入を阻止・延長することで、QOLの維持・向上につなげ、また医療費の適正化を図るためにも引き続き事業実施する必要がある。

今後の目標値

指標	評価指標	計画策定時実績 目標値						
		R4	R6	R7	R8	R9	R10	R11
アウトカム (成果)	CKD重症度分類②～④の割合	4.6%	4.2%	4.0%	3.8%	3.6%	3.4%	3%
	医療機関未受診者のうち、健診結果の異常値により、その後医療機関を受診した者の割合	24.0%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
アウトプット (実施量・率)	未受診者への保健指導実施率	28.0%	30%	33%	36%	40%	45%	50%
	ヘルスアップ教室の開催	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回

※ 太枠のR8年度は中間評価年度、R11年度は最終評価年度。

事業番号3 特定健診・がん検診受診率向上

事業の目的	これまで健診を受けたことがない人や通院中の対象者にも、特定健診やがん検診の必要性を啓発し受診勧奨を行い、目標受診率を達成する。また、受診しやすい環境づくり、受診したくなるような環境づくりを行う。
対象者	特定健診・がん検診未受診者
現在までの事業結果	- 特定健診受診率は年々上昇し、令和4年度は44.6%となったが、目標値には及ばなかった。 - がん検診受診率は、胃がん検診が令和4年度にやや減少したものの、その他の検診受診率は経年的に上昇した。そのうち大腸がん検診は56.1%と目標値を8ポイント上回る結果となった。

今後の目標値

指標	評価指標	計画策定 時実績	目標値					
		R4	R6	R7	R8	R9	R10	R11
アウトカム (成果)	特定健康診査受診率	44.6%	45%	47%	50%	52%	55%	60%
	胃がん検診受診率	28.6%	30%	32%	33%	34%	35%	36%
	肺がん検診受診率	35.0%	37%	39%	40%	41%	42%	43%
	大腸がん検診受診率	56.1%	57%	58%	59%	60%	60%	60%
	子宮がん検診受診率	30.2%	32%	33%	34%	36%	37%	38%
	乳がん検診受診率	17.3%	18%	19%	20%	21%	22%	22%
	無料クーポン利用率 (胃がん検診)	9.0%	10%	11%	12%	13%	14%	15%
	無料クーポン利用率 (子宮がん検診)	14.3%	15%	16%	17%	18%	19%	20%
	無料クーポン利用率 (乳がん検診)	21.1%	22%	23%	24%	25%	26%	27%
アウトプット (実施量・率)	未受診者への 受診勧奨通知回数	6回	6回	6回	6回	6回	6回	6回
	健康ポイントラリー応募数	477	480	485	490	494	497	500

※ 太枠のR8年度は中間評価年度、R11年度は最終評価年度。

事業番号4 地域と連携した健康づくり事業の推進

事業の目的	自治会長、健康推進員、食生活改善推進員、健康サポーター等の連携を図り、行政だけでなく、住民一人ひとりが健康づくりを自身の問題としてとらえ、健康意識を高める。
対象者	町民
現在までの事業結果	・ 健診、健康講座、自主的な取り組み等を健康づくりに関する健康ポイントとしたことで参加しやすくなり、健康意識を高めることにつながった。 ・ 食生活改善推進員は、学習会で健康づくりや食育推進に関する知識を深め、学んだことを地域の健康づくりに反映させている。 ・ 健康サポーターは企業や自治会の出前講座など積極的に活動しているが、会員の増加が必要。

今後の目標値

指標	評価指標	計画策定 時実績						
		目標値						
		R4	R6	R7	R8	R9	R10	R11
アウトカム (成果)	食生活改善推進員養成講座開催（2年に1回）	1回	1回	—	1回	—	1回	—
アウトプット (実施量・率)	食生活改善推進員の学習会の開催回数	9回	9回	9回	9回	9回	9回	9回
	食生活改善推進員による地域での伝達講習会開催回数	24回	24回	24回	24回	24回	24回	24回
	健診会場での食生活改善推進員による啓発活動回数	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回
	まちの保健室開催回数	—	1回	1回	1回	1回	1回	1回

※ 太枠のR8年度は中間評価年度、R11年度は最終評価年度。